学生・一般
作品・企画案
募 集

“古着から宝探し”

Fiber Recycling Design Competition 2013

2013 第2回
繊維リサイクルアイデアコンペティション

応募締切：2013 年 3 月 8 日（金）18 時必着
事前登録：2013 年 1 月 31 日（木）　※詳細裏面
公開審査（プレゼンテーション）：2013 年 3 月 29 日（金）
審査会場：京都工芸繊維大学（京都市左京区松ヶ崎）

主催：(社) 日本繊維機械学会・繊維リサイクル技術研究会

連絡先：事務局　京都工芸繊維大学大学院・先端ファイブロ科学部門　木村研究室
〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎御所海道町　TEL/FAX:　075-724-7863
繊維リサイクルアイデアコンペティション事務局　E-mail：tmsjrecycle@yahoo.co.jp
繊維リサイクル技術研究会 http://homepage2.nifty.com/tmsj/japan/labo/recycle/recycle-index.html

第２回 繊維リサイクルアイデア コンペティション　2013

募集要項

■ 主旨

地球環境の保護や省エネルギー問題が問われる中、循環型社会形成推進基本法が 2000 年 5 月に成立し、容器包装リサイクル法や自動車リサイクル法などの法案も制定され、廃棄物の減量化とリサイクルの推進が実施されてきました。繊維関連の業界や一般家庭においても大量の繊維廃棄物が発生しており、廃棄物の減量化と有効な処理方法の確立が急務となっていますが、経済的にも見合う最適なリサイクル手段が見だせない状況です。繊維リサイクル技術研究会でも、産・公・学との緊密な交流のもとに、繊維廃棄物のリサイクル問題に取り組んでいますが、未だ、最適システム構築には至っていません。繊維リサイクルの難しさの一つは出口（リサイクル品用途）が見いだせないことにあります。そこで繊維リサイクルの出口発見を目指して、広く一般の方々から繊維リサイクルに関するアイデアを募集します。

■ 公募内容

不用衣類（使用済、古着、箪笥在庫など）をリサイクルすることを対象とし、次の3つのジャンルで公募します。いずれも最終製品において不用衣料を 80%(重量) 以上使用することを条件とします。

1 企画コンセプト部門（企画書）

リサイクルシステム企画案、市場に有用もしくは貢献する創造物への企画案、また具体的に商業・工業化可能な商品企画案など建設的な企画案を公募します。現実的なものばかりでなく、近未来型の発想・構想も可能とします。
※応募事前登録者へ書類フォーマットを送付

2 製作品部門（作品２系列）

2-1 芸術系

不用衣類を利用した、芸術性の高い製作品

2-2 工業製品系

不用衣類を利用した、具体的な工業的用途 (日用品、家具、事務用品、建築・土木資材など) を目指した製作品

※特に大きさに制限無し、ただし 1m³ 以上になる際は要事前連絡

不用衣類が必要な方へ衣類を提供します。これらの詳細は繊維リサイクル技術研究会 HP 上に 12 月半ば以降に掲載しますのでご覧下さい。

応募作品は未発表品のみ。著作権は応募者に帰属しますが、入選作品に対する発表 / 公表に関する権利および著作権の占有実施に関する優先交渉権はコンペティション主催者が保有するものとします。応募作品は原則として返却しません。要返却の場合は予め事務局にご連絡下さい。

■ 表彰・賞金

企画書部門と製作品部門（芸術系・工業製品系）それぞれ部門毎に優秀作品を表彰

最優秀賞	1 点	50,000 円
優秀賞	数点	20,000 円
佳作賞	数点	10,000 円

■ 応募事前登録

応募者は E-mail で事前登録が必要です。メールの件名に「繊維リサイクルコンペ（申込者氏名）」と明記し、以下を送付して下さい。

① 公募申込みジャンル
　企画コンセプト、製作品（芸術系・工業製品系の種別）
② 氏名、年齢、住所、勤務先･学校名、電話･FAX 番号、E-mail アドレス
③ 応募作品に関する簡単な説明文（50 字程度）

事前登録締切：2013 年 1 月 31 日 (木)

繊維リサイクルアイデアコンペティション事務局　tmsjrecycle@yahoo.co.jp

■ 応募締切・提出方法

応募締切：2013 年 3 月 8 日 (金) 18 時必着
郵送のみ受付 (応募者持参での提出は不可)
送付先：繊維リサイクルアイデアコンペティション事務局
京都工芸繊維大学大学院・先端ファイブロ科学部門　木村研究室
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎御所海道町 TEL : 075-724-7863

■ 作品一次審査・最終公開審査

審査は一次審査を経て、一次審査通過者（入選）による公開審査 (プレゼンテーション：一人 5 分) と審査員ヒアリングにより各賞を決定します。(場所：京都工芸繊維大学内)

公開審査日：2013 年 3 月 29 日（金）

公開審査を行い、繊維リサイクル技術研究会主催の情報交換会にて結果発表して頂き、表彰します。

■ 審査委員

木村　照夫（京都工芸繊維大学大学院先端ファイブロ科学部門教授、日本繊維機械学会会長、繊維リサイクル技術研究会委員長）
成実　弘至（京都造形芸術大学 空間演出デザイン学科准教授）
伊部　京子（京都工芸繊維大学未利用資源有効活用研究センター特任教授, 紙アーティスト　㈱シオン）
大橋　庸二（東レ㈱　繊維グリーンイノベーション室）
池田裕一郎（帝人㈱　高機能繊維・複合材料事業グループ経営戦略・企画管理室）
中西　幸司（大阪泉州故繊維協同組合事務局長）
迫部　唯行（ユニチカ㈱ 繊維資材生産開発部、コンペ実行委員長）